

I 調査の概要

1. 調査の目的

定期健康診断の結果に基づき、児童・生徒の健康及び肥満状態を明らかにして、学校保健向上の基礎資料とする。

2. 調査事項

- (1) 児童・生徒の健康状態（疾病・異常）
- (2) 児童・生徒の肥満状態

3. 調査の対象

沖縄県内公立小学校・中学校の児童・生徒全員を対象とする。

4. 調査時期

学校保健安全法による健康診断の結果に基づき実施した。

- (1) 児童・生徒の健康状態に関する事項 ----- 9 ～ 11月
- (2) 児童・生徒の肥満状態に関する事項 ----- 9 ～ 11月

5. 調査系統

県教育委員会 ←→ (市町村教育委員会) ←→ 小学校・中学校
県教育委員会 ←→ 県立中学校

6. 平成30年度調査からの変更点

- (1) 発育に関する調査（発育状態調査票）を廃止。
- (2) 疾病・異常に関する調査（健康状態調査票）のうち、下記の項目を廃止。
 - ・聴力検査
 - ・結核に関する検診
 - ・結核

- ・ 歯科検査のうち、歯列・噛合、顎関節、要注意乳歯、その他の疾病及び異常・眼の検査
- ・ 耳鼻咽喉頭の検査
- ・ 内科的疾患等の検査のうち、アトピー性皮膚炎、その他の皮膚疾患、心臓疾患異常、ぜん息、腎臓疾患、言語障害、その他の疾病・異常

(3) 疾病・異常に関する調査（健康状態調査票）のうち、寄生虫卵検査を追加（調査対象：6～8歳（小学1～3年）のみ）

※廃止項目の統計数値については、文部科学省学校保健統計調査結果を参照されたい。

- ・ 「文部科学省のホームページ」（<http://www.mext.go.jp/>） → 「白書・統計・出版物」 → 「統計情報」
→ 「学校保健統計調査」 → 「統計表一覧」